

パパとママ大すき

小 二

わたしのパパとママは、ガーナ人です。でもわたしは、日本で生まれたので日本人です。はじめて学校にきたとき、みんなの顔はなんで白いんだろうと思いました。ほいくえんのとちもだちには言われたことはないのに、学校にきたら、「茶色おぼけ。」とか、「きもい。」

と言われました。ほかにも、「ふみきるってどういういみですか。」と聞いたら、「ええ、知らないの。」と、いじわるな言いかたをされました。そのときは、ひどいなと思いました。でもママには言えませんでした。どうしてかと言うと、ママにいつも「強くなりなさい。」と、言われているからです。一年生のころは、絵をかくとき、みんなの顔が、はだ色なのでわたしもはだ色にぬりたく

て、自分のこともはだ色にぬつ
ていました。でも、二年生の遠
足の絵は、自分の顔は、茶色な
のにみんながはだ色だからっ
て自分の顔をはだ色にするの
は、おかしいと思いました。自
分の本当の顔の色が、いいと思
って茶色でぬりました。茶色で
ぬって見たら、自分の本当の色
でぬって、よかったと思いまし
た。

パパとママと同じ茶色のは
だは、わたしのはだの色です。

